

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和7年2月4日(2025.2.4)

【国際公開番号】WO2024/181303
 【出願番号】特願2024-530506(P2024-530506)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/32(2006.01)

A 6 1 N 1/08(2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/32

A 6 1 N 1/08

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月4日(2024.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザの肌に当接可能な複数の電極と、
 前記複数の電極に電氣的に接続される電源と、
 出力波形の特性が相互に異なる複数種類の出力モードで前記複数の電極を介した出力を実現する制御装置とを備え、

前記複数種類の出力モードは、組み合わせモードを含み、

前記組み合わせモードは、肌内へと有効成分を浸透させる作用を有する第1サブモードと、肌に交流刺激を印加する作用を有する第2サブモードと、を含み、

前記第1サブモードの出力波形の周波数が10～150kHzであり、前記第2サブモードの出力波形の周波数が150～200kHzである、肌処理装置。

30

【請求項2】

ユーザの肌に当接可能な複数の電極と、

前記複数の電極に電氣的に接続される電源と、

出力波形の特性が相互に異なる複数種類の出力モードで前記複数の電極を介した出力を実現する制御装置とを備え、

前記複数種類の出力モードは、組み合わせモードを含み、

前記組み合わせモードは、肌内へと有効成分を浸透させる作用を有する第1サブモードと、肌に交流刺激を印加する作用を有する第2サブモードと、を含み、

前記複数の電極は、第1電極群と、第2電極群と、を形成し、

前記第1電極群を構成する電極のそれぞれは、アレイ状に配置され、

前記第2電極群は、前記第1電極群の電極間距離よりも離間するように構成され、

前記組み合わせモードでは、前記第1サブモードが前記第2電極群を利用して実現され、前記第2サブモードが前記第1電極群を利用して実現される、肌処理装置。

40

【請求項3】

ユーザの肌に当接可能な複数の電極と、

前記複数の電極に電氣的に接続される電源と、

出力波形の特性が相互に異なる複数種類の出力モードで前記複数の電極を介した出力を実現する制御装置とを備え、

前記複数種類の出力モードは、組み合わせモードと、肌内へと有効成分を浸透させる作

50

用又は筋電気刺激作用を有する第4出力モードとを含み、

前記組み合わせモードは、肌内へと有効成分を浸透させる作用を有する第1サブモードと、肌に交流刺激を印加する作用を有する第2サブモードと、を含み、

前記複数の電極は、第1電極群と、第2電極群と、を形成し、

前記第1電極群を構成する電極のそれぞれは、アレイ状に配置され、

前記第2電極群は、前記第1電極群の電極間距離よりも離間するように構成され、

前記第4出力モードは、前記第2電極群を利用して実現される、肌処理装置。

【請求項4】

ユーザの肌に当接可能な複数の電極と、

前記複数の電極に電氣的に接続される電源と、

複数種類の出力モードで前記複数の電極を介した出力を実現する制御装置とを備え、

前記複数種類の出力モードのうち少なくとも1つの出力モードにおいて、出力波形の周波数がユーザの使用する塗布剤の情報に基づいて制御される、肌処理装置。

10

【請求項5】

前記少なくとも1つの出力モードの持続時間は、前記複数種類の出力モード各々の持続時間の合計の50%以上を占める、請求項4に記載の肌処理装置。

20

30

40

50